

令和6年度

経営動向及び事業承継に関する調査

留 萌 商 工 会 議 所
中 小 企 業 相 談 所

令和6年度 経営動向及び事業承継に関する調査結果

【調査目的】

新型コロナウイルス感染症以降、社会生活及び経済活動に未曾有の影響を及ぼしている中、全国的な人口減少と人手不足は地域経済に深刻な影響を与え、加えて中小企業経営者の高齢化が進展し、事業承継についても大きな課題となっています。

このような状況が長期化、深刻化することが懸念されており、当地域における現状や問題点を把握し今後の諸施策のための資料とする事を目的に「令和6年度 経営動向及び事業承継に関する調査」を実施しました。

【調査概要】

調査対象：留萌商工会議所 会員事業所

調査期間：令和6年12月20日～令和7年1月17日

調査方法：当所会員事業所に調査票を送付し、回答は返信用封筒・FAX・Google フォームにて返信していただきました。

配布件数：585事業所

回答数：127事業所（回答率 21.7%）

【調査項目】

I 貴社の業種等について

1. 業種
2. 従業員規模

II 貴社の業績動向について

1. 経営状況
2. 売上見込み

III 貴社の経営実態について

1. 資金繰りの状況
2. 新型コロナ対策の実質無利子・無担保融資
3. 現在最も苦慮している経営上の問題点

IV 事業承継について

1. 検討状況
2. 専門家への相談

V その他

1. 商工会議所に対する要望・意見

【調査結果の留意点】

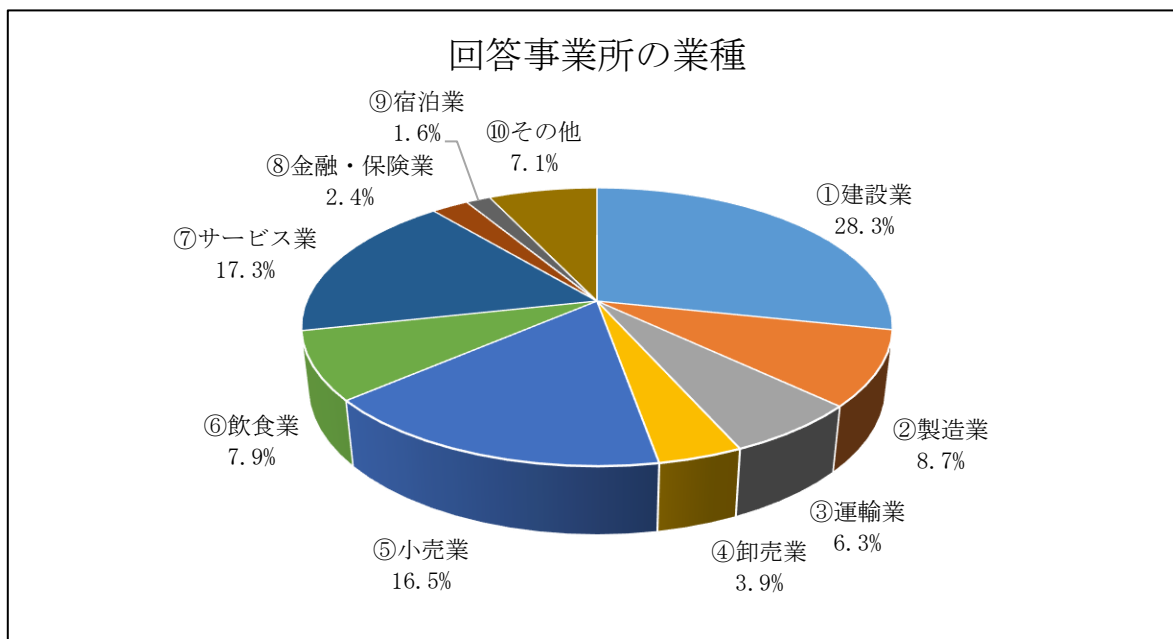
回答の構成比は少数第2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100%になりません。
各設問において「無回答」を除いて集計しているため、必ずしも回答数とは一致しません。

I 貴社の業種等について

【回答事業所の属性】

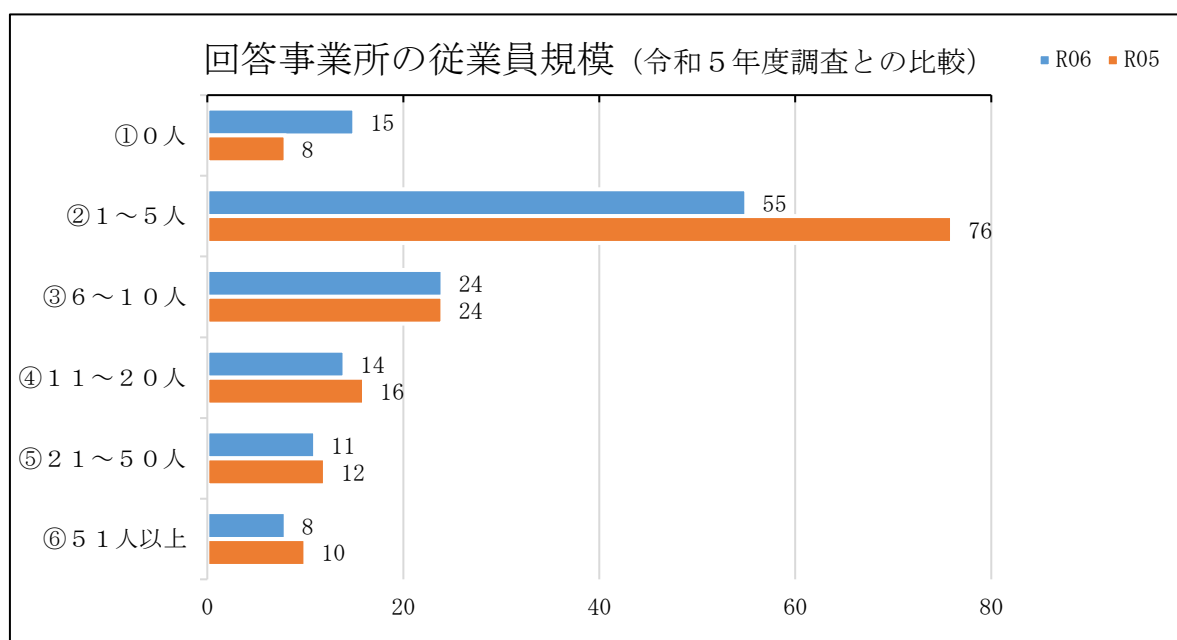
・業種

- ①建設業 36 件 (28.3%) ②製造業 11 件 (8.7%) ③運輸業 8 件 (6.3%)
 ④卸売業 5 件 (3.9%) ⑤小売業 21 件 (16.5%) ⑥飲食業 10 件 (7.9%)
 ⑦サービス業 22 件 (17.3%) ⑧金融・保険業 3 件 (2.4%) ⑨宿泊業 2 件 (1.6%)
 ⑩その他 9 件 (7.1%) (※無回答、複数の業種を選択回答等)



【従業員規模】

- ①0人 15 件 (11.8%) ②1～5人 55 件 (43.3%) ③6～10人 24 件 (18.9%)
 ④11～20人 14 件 (11.0%) ⑤21～50人 11 件 (8.7%) ⑥51人以上 8 件 (6.3%)



【従業員規模の割合と比較】

従業員規模	R06	R05	増減
① 0 人	11.8%	5.5%	6.3%
② 1 ～ 5 人	43.3%	52.1%	-8.7%
③ 6 ～ 1 0 人	18.9%	16.4%	2.5%
④ 1 1 ～ 2 0 人	11.0%	11.0%	0.1%
⑤ 2 1 ～ 5 0 人	8.7%	8.2%	0.4%
⑥ 5 1 人以上	6.3%	6.8%	-0.6%

従業員規模の割合でみると、「1～5人」が43.3%と最も高く、10人以下で見ると全体の74.0%となっており、依然として従業員規模は低い状況です。

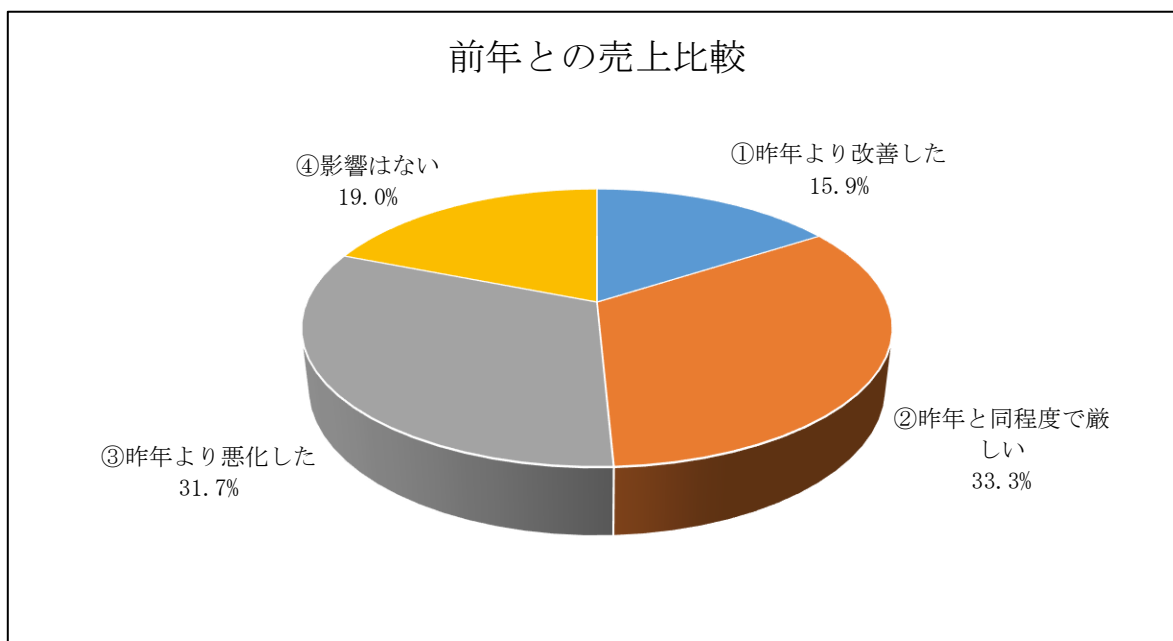
Ⅱ 貴社の業績動向について

1) 昨年と比較した現在の経営状況について伺います。該当するものに○を付けてください。

【回答】

項目/業種	①建設業	②製造業	③運輸業	④卸売業	⑤小売業	⑥飲食業	⑦サービス業	⑧金融・保険業	⑨宿泊業	⑩その他	割合
①昨年より改善した	6	1	2	0	2	1	7	1	0	0	15.9%
②昨年と同程度で厳しい	9	3	3	2	7	4	7	0	2	5	33.3%
③昨年より悪化した	13	6	1	2	8	4	4	1	0	1	31.7%
④影響はない	8	1	2	1	3	1	4	1	0	3	19.0%
⑤その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
無回答	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	-

昨年と比較した経営状況については、「昨年と同程度で厳しい」と「昨年より悪化した」が65.0%となっており、依然として約半数の事業者で厳しい状況が続いている。



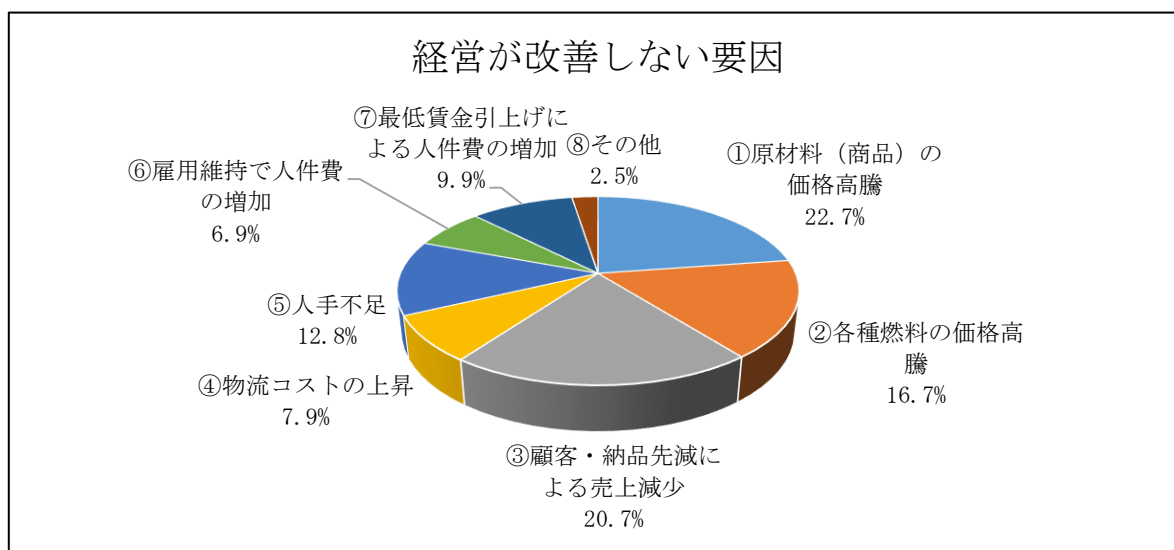
2) 1) で②か③を選択した方に伺います。理由はどのようなことですか。該当するものに○を付けてください。(複数回答可)

【 回 答 】

項目/業種	①建設業	②製造業	③運輸業	④卸売業	⑤小売業	⑥飲食業	⑦サービス業	⑧金融・保険業	⑨宿泊業	⑩その他	割合
①原材料（商品）の価格高騰	16	5	0	2	9	7	4	0	2	1	22.7%
②各種燃料の価格高騰	9	2	4	2	6	5	3	0	2	1	16.7%
③顧客・納品先減による売上減少	8	6	1	3	11	5	6	0	2	0	20.7%
④物流コストの上昇	5	1	1	3	3	2	1	0	0	0	7.9%
⑤人手不足	11	2	2	0	1	0	5	0	0	5	12.8%
⑥雇用維持で人件費の増加	5	0	0	1	1	2	2	1	0	2	6.9%
⑦最低賃金引上げによる人件費の増加	4	4	1	1	4	2	1	0	0	3	9.9%
⑧その他	2	0	0	0	1	0	2	0	0	0	2.5%

⑧その他 人口減、最低賃金引上げによる働きびかえ（扶養範囲で働くため）、少子化、受注減、元請会社の発注減

「昨年と同程度で厳しい」・「昨年より悪化した」原因については、「原材料（商品）の価格高騰」が23.2%、次いで「顧客・納品先減による売上減少」が21.2%、「各種燃料の価格高騰」が17.2%となった。

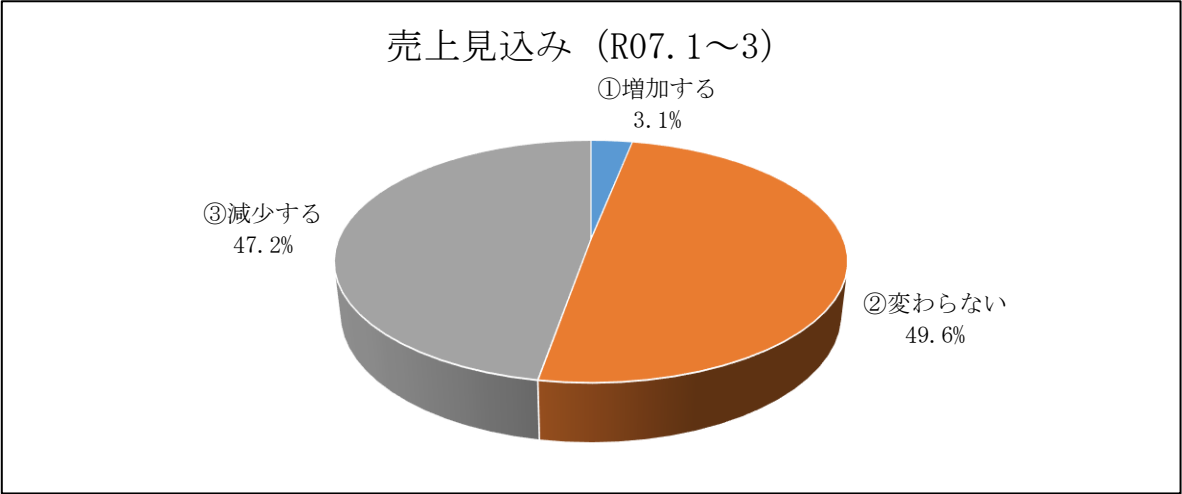


3) 令和7年1月から3月までの売上見込について伺います。該当するものに○を付けてください。

【 回 答 】

項目/業種	①建設業	②製造業	③運輸業	④卸売業	⑤小売業	⑥飲食業	⑦サービス業	⑧金融・保険業	⑨宿泊業	⑩その他	割合
①増加する	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	3.1%
②変わらない	18	1	5	2	8	5	17	1	0	6	49.6%
③減少する	17	9	3	3	13	5	4	1	2	3	47.2%
④その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%

令和7年1月～3月の売上見込については、「変わらない」が49.6%、次いで「減少する」が47.2%、「増加する」が3.1%となっています。



Ⅲ 貴社の経営実態について

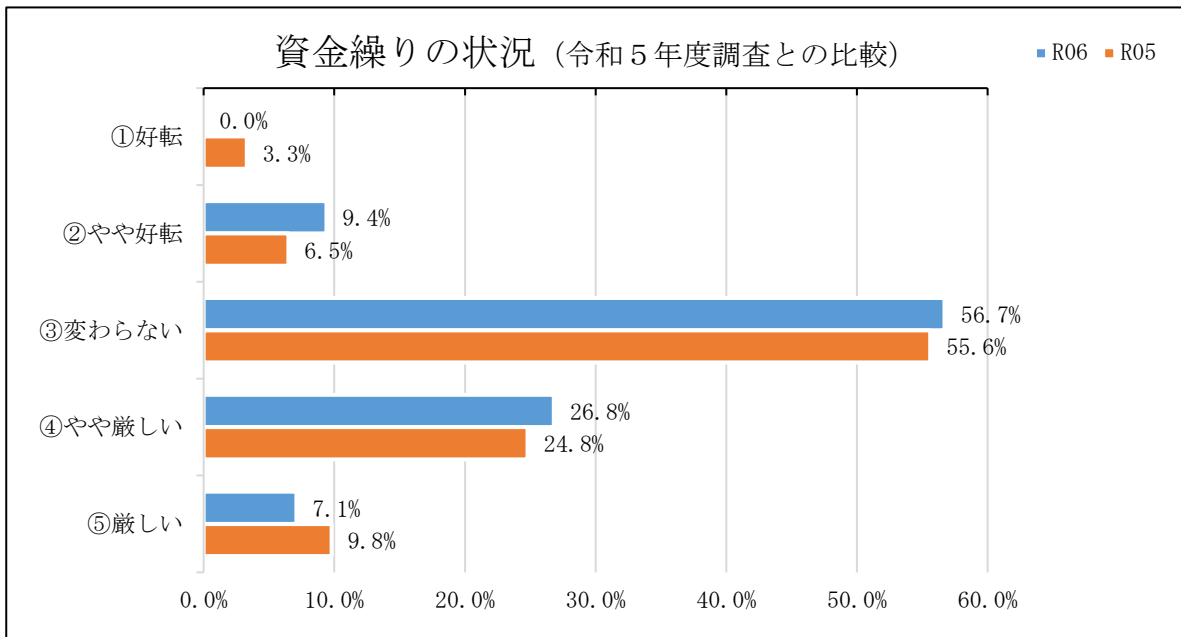
1) 前年と比較した資金繰りの状況について伺います。該当するものに○を付けてください。

【 回 答 】

項目/業種	①建設業	②製造業	③運輸業	④卸売業	⑤小売業	⑥飲食業	⑦サービス業	⑧金融・保険業	⑨宿泊業	⑩その他	割合
①好転	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
②やや好転	5	1	0	0	0	1	5	0	0	0	9.4%
③変わらない	19	6	6	4	10	4	12	3	0	8	56.7%
④やや厳しい	9	2	2	0	11	3	4	0	2	1	26.8%
⑤厳しい	3	2	0	1	0	2	1	0	0	0	7.1%

前年と比較した資金繰りの状況については、「変わらない」が56.7%で最も多く、次いで「やや厳しい」が26.8%、「やや好転」が9.4%、「厳しい」は7.1%となっています。

また、昨年（R5 年度）調査と比較した資金繰りの状況については「厳しい・やや厳しい」の合計は0.7ポイント減少している。



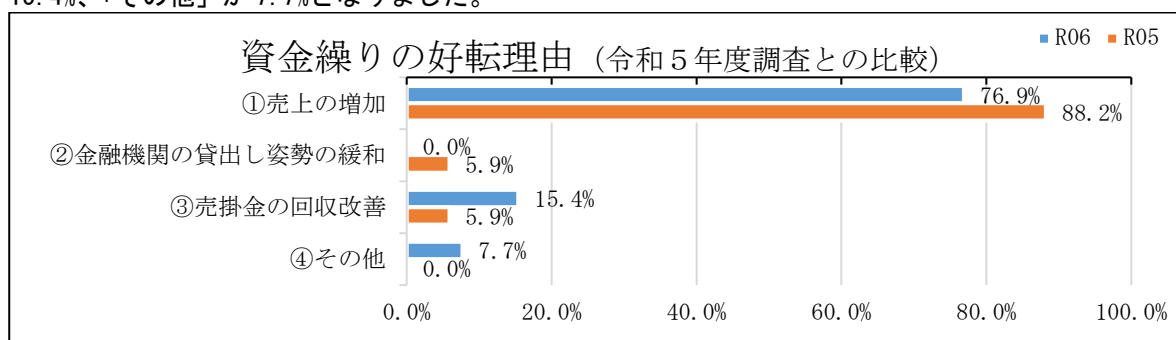
2) 1) で①か②を選択した方に伺います。資金繰りが好転した理由はどのようなことですか。該当するものに○を付けてください。(複数回答可)

【 回 答 】

項目/業種	①建設業	②製造業	③運輸業	④卸売業	⑤小売業	⑥飲食業	⑦サービス業	⑧金融・保険業	⑨宿泊業	⑩その他	割合
①売上の増加	5	1	0	0	0	1	3	0	0	0	76.9%
②金融機関の貸出し姿勢の緩和	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
③売掛金の回収改善	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	15.4%
④その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	7.7%

④その他 従業員を減らして自分で働けるだけ働く

資金繰りが好転した要因については、「売上の増加」が76.9%と最も多く、次いで「売掛金の回収改善」が15.4%、「その他」が7.7%となりました。



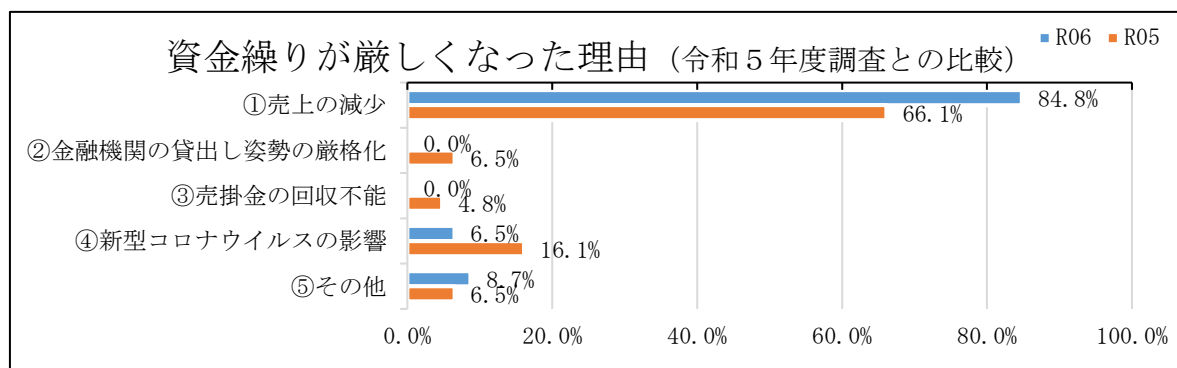
3) 1) で④か⑤を選択した方に伺います。資金繰りが厳しくなった理由はどのようなことですか。該当するものに○を付けてください。(複数回答可)

【 回 答 】

項目/業種	①建設業	②製造業	③運輸業	④卸売業	⑤小売業	⑥飲食業	⑦サービス業	⑧金融・保険業	⑨宿泊業	⑩その他	割合
①売上の減少	11	4	2	1	9	5	4	0	2	1	84.8%
②金融機関の貸出し姿勢の厳格化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
③売掛金の回収不能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
④新型コロナウイルスの影響	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	6.5%
⑤その他	0	0	0	1	2	0	1	0	0	0	8.7%

⑤その他 介護報酬改定の影響・加算の難易度、原材料の高騰、人件費の増加、人口（顧客の減少）

資金繰りが厳しくなった要因については、「売上の減少」が84.8%と最も多く、次いで「その他」が8.7%、「新型コロナウイルスの影響」が6.5%となりました。

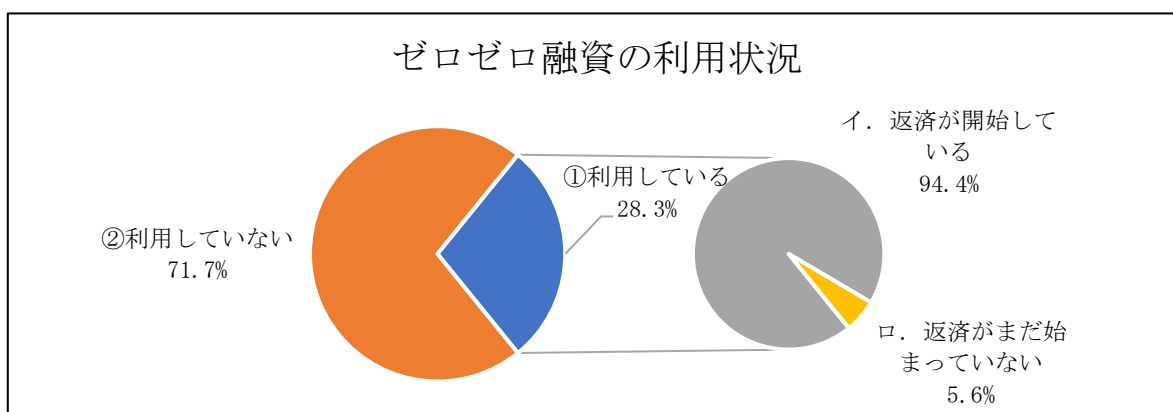


4) 新型コロナ対策の実質無利子・無担保融資（※通称：ゼロゼロ融資）について伺います。該当するものに○を付けてください。

【 回 答 】

項目/業種	①建設業	②製造業	③運輸業	④卸売業	⑤小売業	⑥飲食業	⑦サービス業	⑧金融・保険業	⑨宿泊業	⑩その他	割合
①利用している	10	5	0	1	3	4	8	0	2	3	28.3%
②利用していない	26	6	8	4	18	6	14	3	0	6	71.7%

ゼロゼロ融資の利用状況については、「利用していない」が71.7%、「利用している」が28.3%となった。また、利用している事業者のうち、「返済が開始している」については、94.4%、「返済がまだ始まっていない」が5.6%となった。

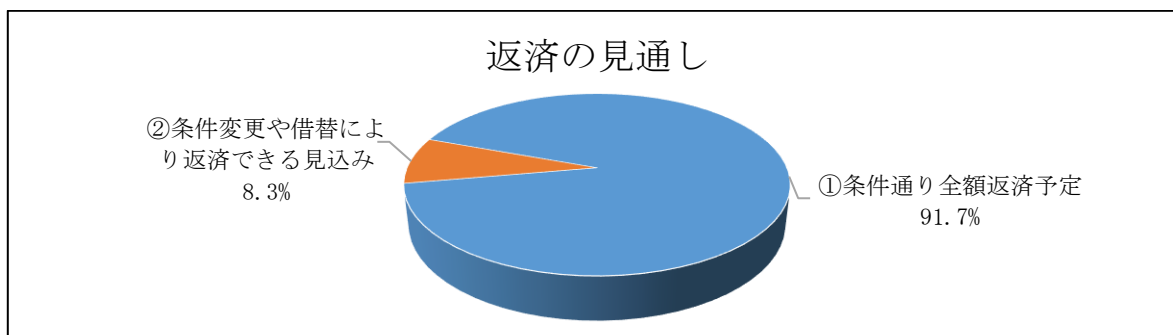


5) 4) で①を選択した方に伺います。返済の見通しについて、該当するものに○を付けてください。

【 回 答 】

項目/業種	①建設業	②製造業	③運輸業	④卸売業	⑤小売業	⑥飲食業	⑦サービス業	⑧金融・保険業	⑨宿泊業	⑩その他	割合
①条件通り全額返済予定	10	4	0	1	3	2	8	0	2	3	91.7%
②条件変更や借替により返済できる見込み	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	8.3%
③返済見込みが立たない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%

返済の見通しについて、「条件通り全額返済予定」と答えたのが91.7%、「条件変更や借替により返済できる見込み」が8.3%となった。



6) 5) で③を選択した方に伺います。返済見込みが立たない理由について、ご記入ください。

【 回 答 】

※該当なし

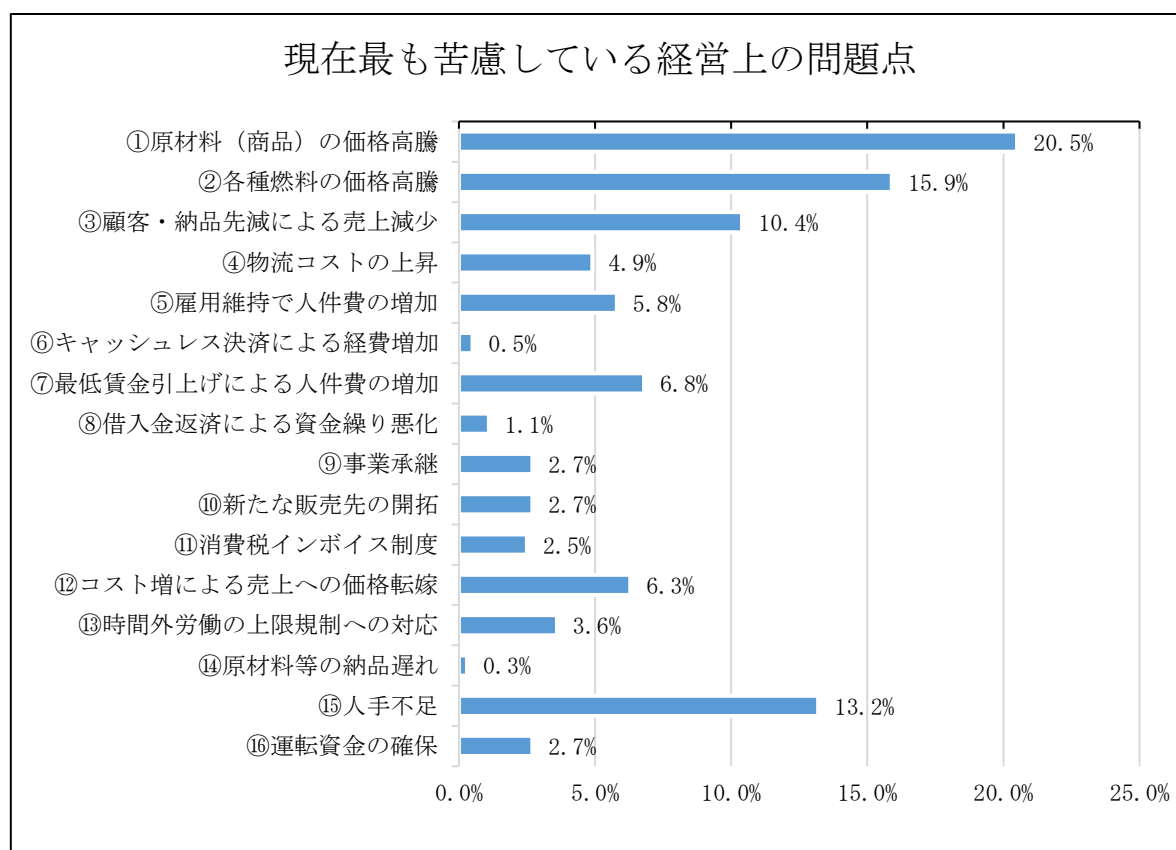
7) 現在最も苦慮している経営上の問題点について、該当するもの3つに○を付けてください。

(複数回答可)

【 回 答 】

項目/業種	①建設業		②製造業		③運輸業		④卸売業		⑤小売業		⑥飲食業		⑦サービス業		⑧金融・保険業		⑨宿泊業		⑩その他		割合	
①原材料（商品）の価格高騰	22	22.4%	8	27.6%	1	4.0%	4	40.0%	14	22.6%	10	28.6%	11	16.7%	0	0.0%	2	28.6%	3	11.1%	75	20.5%
②各種燃料の価格高騰	15	15.3%	4	13.8%	8	32.0%	0	0.0%	6	9.7%	6	17.1%	12	18.2%	1	16.7%	2	28.6%	4	14.8%	58	15.9%
③顧客・納品先減による売上減少	5	5.1%	5	17.2%	2	8.0%	2	20.0%	13	21.0%	4	11.4%	6	9.1%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	38	10.4%
④物流コストの上昇	6	6.1%	0	0.0%	1	4.0%	1	10.0%	4	6.5%	1	2.9%	4	6.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.7%	18	4.9%
⑤雇用維持で人件費の増加	4	4.1%	0	0.0%	2	8.0%	0	0.0%	2	3.2%	2	5.7%	6	9.1%	2	33.3%	0	0.0%	3	11.1%	21	5.8%
⑥キャッシュレス決済による経費増加	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.6%	0	0.0%	1	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.5%
⑦最低賃金上げによる人件費の増加	5	5.1%	3	10.3%	2	8.0%	0	0.0%	4	6.5%	2	5.7%	5	7.6%	0	0.0%	0	0.0%	4	14.8%	25	6.8%
⑧借入金返済による資金繰り悪化	1	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.9%	2	3.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	1.1%
⑨事業承継	4	4.1%	1	3.4%	0	0.0%	0	0.0%	3	4.8%	0	0.0%	2	3.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	10	2.7%
⑩新たな販売先の開拓	0	0.0%	2	6.9%	0	0.0%	1	10.0%	2	3.2%	1	2.9%	1	1.5%	2	33.3%	0	0.0%	1	3.7%	10	2.7%
⑪消費税インボイス制度	6	6.1%	1	3.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	9	2.5%
⑫コスト増による売上への価格転嫁	4	4.1%	3	10.3%	1	4.0%	1	10.0%	3	4.8%	3	8.6%	4	6.1%	0	0.0%	1	14.3%	3	11.1%	23	6.3%
⑬時間外労働の上限規制への対応	6	6.1%	0	0.0%	3	12.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	11.1%	13	3.6%
⑭原材料等の納品遅れ	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%
⑮人手不足	17	17.3%	2	6.9%	5	20.0%	1	10.0%	8	12.9%	1	2.9%	8	12.1%	1	16.7%	0	0.0%	5	18.5%	48	13.2%
⑯運転資金の確保	3	3.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.6%	3	8.6%	3	4.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	10	2.7%

現在最も苦慮している経営上の問題点で「原材料（商品）の価格高騰」が最も多く 20.5%、次いで「各種燃料の価格高騰」が 15.9%、「人手不足」が 13.2%と続き、業種別では建設業・製造業・卸売業・小売業・飲食業で「原材料（商品）の価格高騰」、運輸業・サービス業では「各種燃料の価格高騰」、金融・保険業で「雇用維持で人件費の増加」と「新たな販売先の開拓」、宿泊業で「原材料（商品）の価格高騰」と「各種燃料の価格高騰」、その他で「人手不足」が経営上の問題点として割合が高くなっています。



業種別経営上の問題点（上位三点）

業種	問題点	回答率	業種	問題点	回答率
①建設業	①原材料（商品）の価格高騰	22.4%	⑥飲食業	①原材料（商品）の価格高騰	28.6%
	⑮人手不足	17.3%		②各種燃料の価格高騰	17.1%
	②各種燃料の価格高騰	15.3%		③顧客・納品先減による売上減少	11.4%
②製造業	①原材料（商品）の価格高騰	27.6%	⑦サービス業	②各種燃料の価格高騰	18.2%
	③顧客・納品先減による売上減少	17.2%		①原材料（商品）の価格高騰	16.7%
	②各種燃料の価格高騰	13.8%		⑮人手不足	12.1%
③運輸業	②各種燃料の価格高騰	32.0%	⑧金融・保険業	⑤雇用維持で人件費の増加 ⑩新たな販売先の開拓	33.3%
	⑮人手不足	20.0%		②各種燃料の価格高騰 ⑮人手不足	16.7%
	⑬時間外労働の上限規制への対応	12.0%		－	－
④卸売業	①原材料（商品）の価格高騰	40.0%	⑨宿泊業	①原材料（商品）の価格高騰 ②各種燃料の価格高騰	28.6%
	③顧客・納品先減による売上減少	20.0%		③顧客・納品先減による売上減少 ⑪消費税インボイス制度 ⑫コスト増による売上への価格転嫁	14.3%
	④物流コストの上昇 ⑩新たな販売先の開拓 ⑫コスト増による売上への価格転嫁 ⑮人手不足	10.0%			
⑤小売業	①原材料（商品）の価格高騰	22.6%	⑩その他	⑮人手不足	18.5%
	③顧客・納品先減による売上減少	21.0%		②各種燃料の価格高騰 ⑦最低賃金引上げによる人件費の増加	14.8%
	⑮人手不足	12.9%		①原材料（商品）の価格高騰 ⑤雇用維持で人件費の増加 ⑫コスト増による売上への価格転嫁 ⑬時間外労働の上限規制への対応	11.1%

Ⅳ 事業承継について

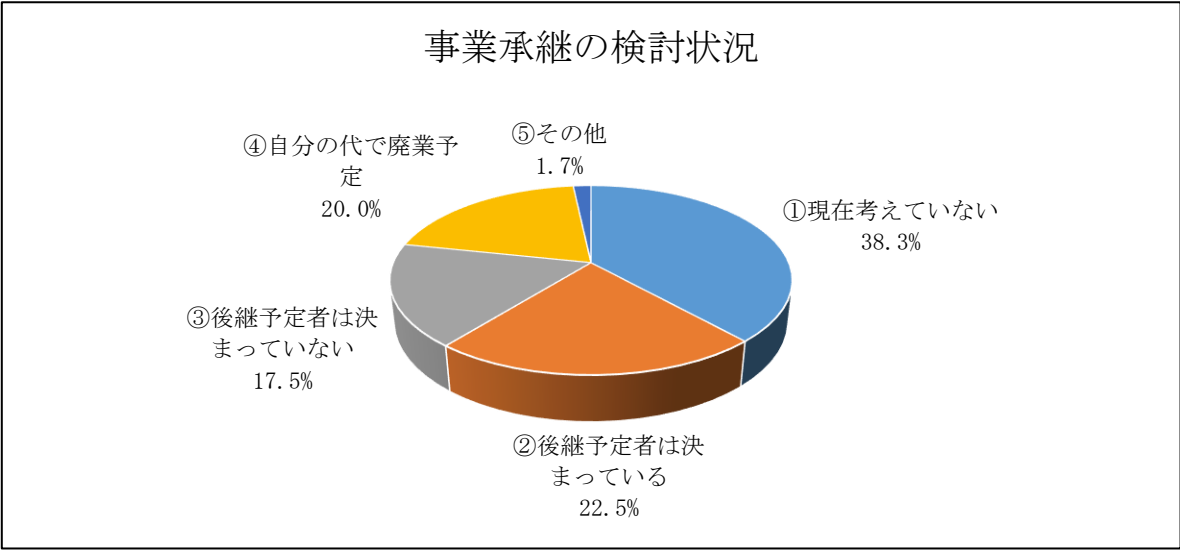
1) 事業承継の検討状況についてどのようにお考えですか。該当する項目に○を付けて下さい。

【 回 答 】

項目/業種	①建設業	②製造業	③運輸業	④卸売業	⑤小売業	⑥飲食業	⑦サービス業	⑧金融・保険業	⑨宿泊業	⑩その他	割合
①現在考えていない	10	1	4	1	9	5	10	2	0	4	38.3%
②後継予定者は決まっている	10	7	2	2	2	0	3	0	0	1	22.5%
③後継予定者は決まっていない	6	1	0	0	2	3	4	1	0	4	17.5%
④自分の代で廃業予定	8	1	0	1	8	0	5	0	1	0	20.0%
⑤その他	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1.7%
無回答	2	1	1	1	0	2	0	0	0	0	－

事業承継の検討状況については、「現在考えていない」が最も多く 38.3%、次いで「後継予定者は決まっている」が 22.5%、「自分の代で廃業予定」が 20.0%、「後継予定者は決まっていない」が 17.5%となった。

⑤その他 営業所の撤退等、将来的に他社へ M&A

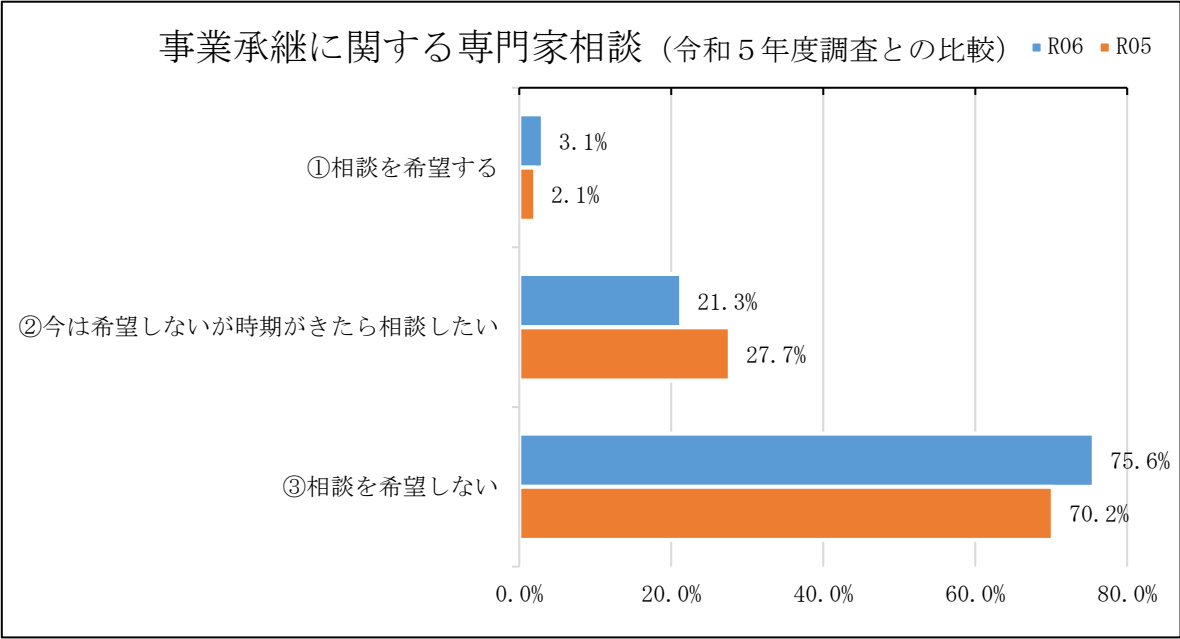


2) 事業承継について、専門家に相談する考えがありますか。

【回答】

項目/業種	①建設業	②製造業	③運輸業	④卸売業	⑤小売業	⑥飲食業	⑦サービス業	⑧金融・保険業	⑨宿泊業	⑩その他	割合
①相談を希望する	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0	3.1%
②今は希望しないが時期がきたら相談したい	8	3	1	0	3	5	5	0	1	1	21.3%
③相談を希望しない	27	7	7	5	18	5	15	3	1	8	75.6%

専門家への相談を希望するかについて、「相談を希望しない」が最も多く 75.6%、「今は希望しないが時期がきたら相談したい」が 21.3%、「相談を希望する」が 3.1%となっており、前回の調査と比較するとほぼ横ばいとなっています。



V その他

今後の商工会議所に対する要望・ご意見等がありましたらお書きください。

1. いつも届く封筒がセロハンテープで止められているのですが、ノリで貼っていただいた方がセロハン部分のゴミを出さずに、そのまま封筒を雑がみに出せるので、いいのにな…と思っています。
2. イベントを開催して欲しい（前夜祭のような）
3. 頑張ってください
4. 自社なりにかなり試行錯誤しており、行動にも移しておりますが、なかなか結果に出ませんので、何かプレミアム商品券のようなものを出していただけたら大変助かります。
5. 補助金、助成金を活用する際には、ご指導をよろしくお願いいたします。
6. 補助金などの制度が今後あったら教えてほしい。
7. 良く相談にのってくれていて、有難く思っております。今後共宜しくお願い致します。

< アンケートご協力のお礼と当所へのご意見について >

この度はアンケートへのご協力ありがとうございました。アンケート調査の結果を参考に各種支援策や要望活動に活用させて頂きたく存じます。また、当所へのご意見も多く頂戴しており誠にありがとうございます。引き続き、経営相談や情報発信、各種補助金や支援金の申請相談など、物価高騰等といった厳しい経営環境が続きますが、伴走支援を図って参ります。引き続き当所事業に対するご理解とご協力をお願い申し上げます。

